

# 経営比較分析表（令和3年度決算）

鳥取県日南町 日南町国民健康保険 日南病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	50床以上～100床未満	その他
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	8	-	ド	救輪
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
4,251	6,645	第1種該当	-	10:1

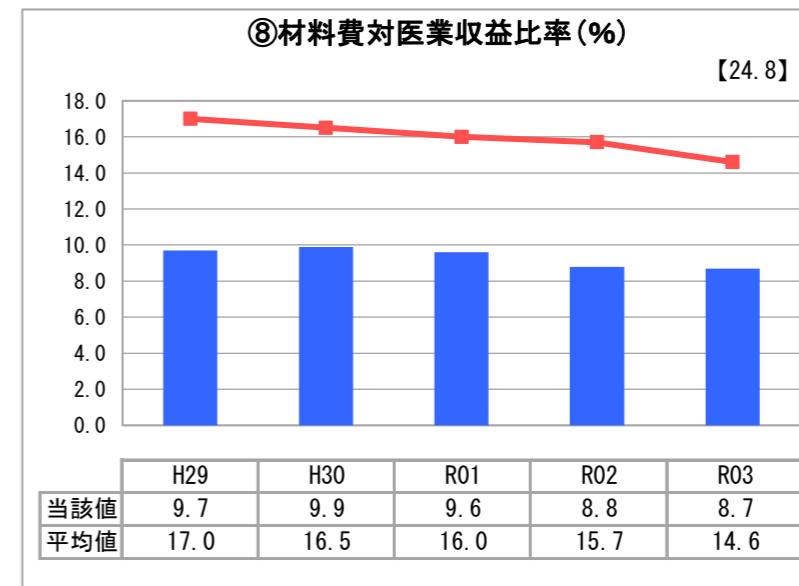
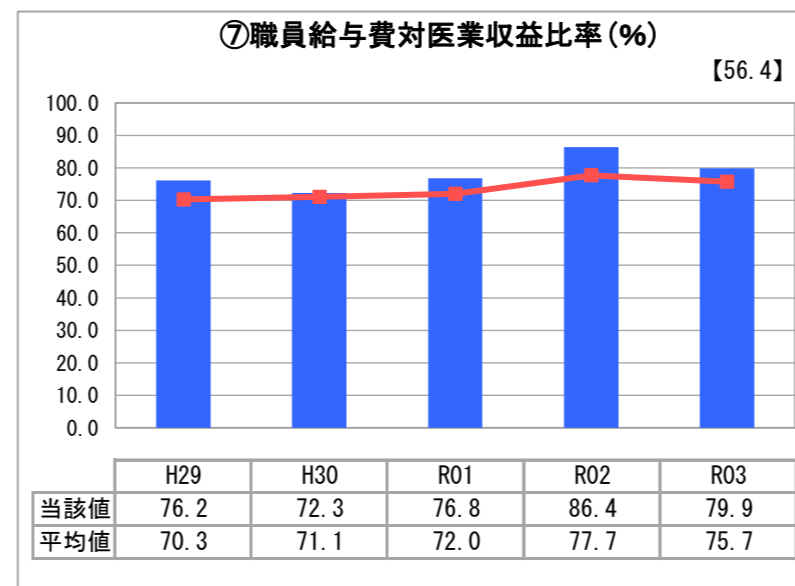
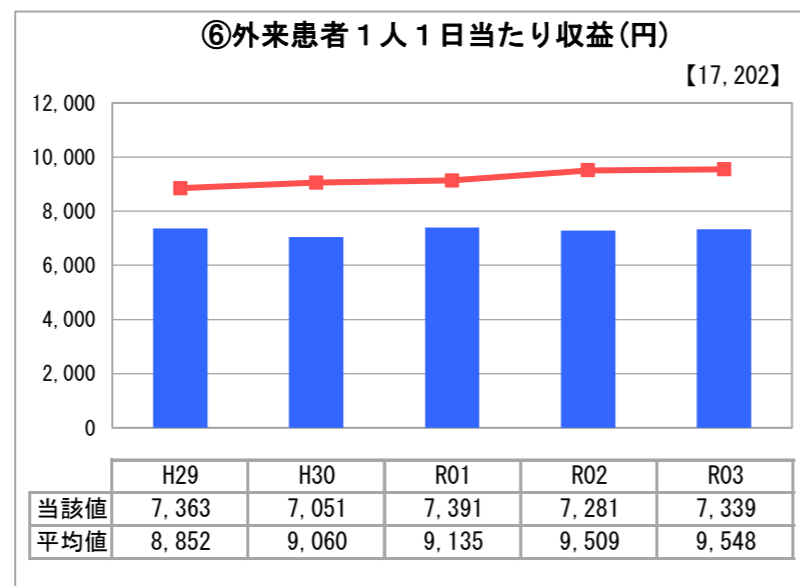
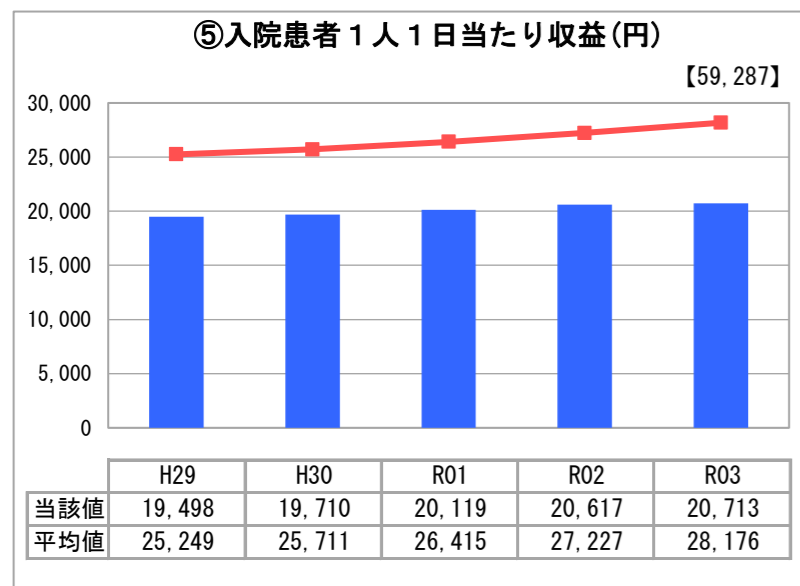
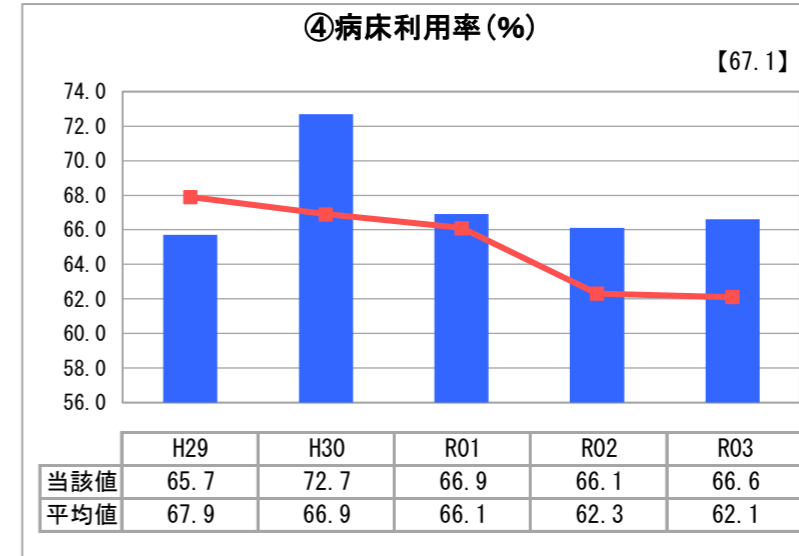
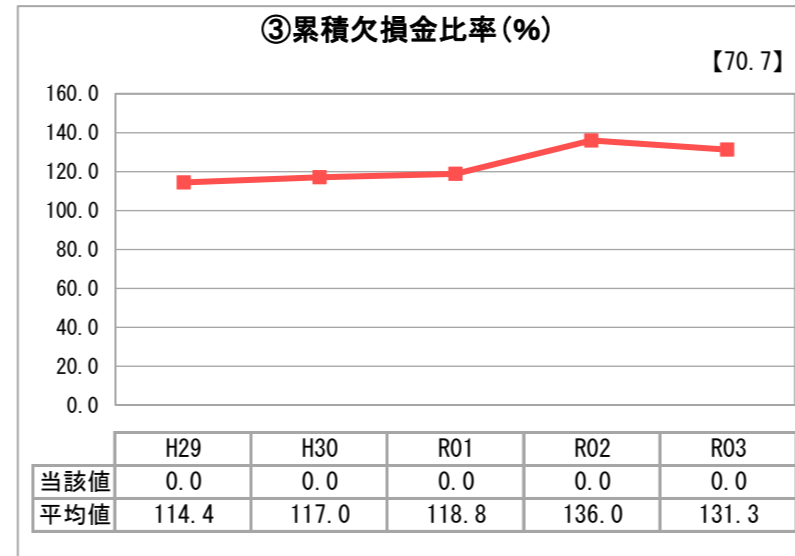
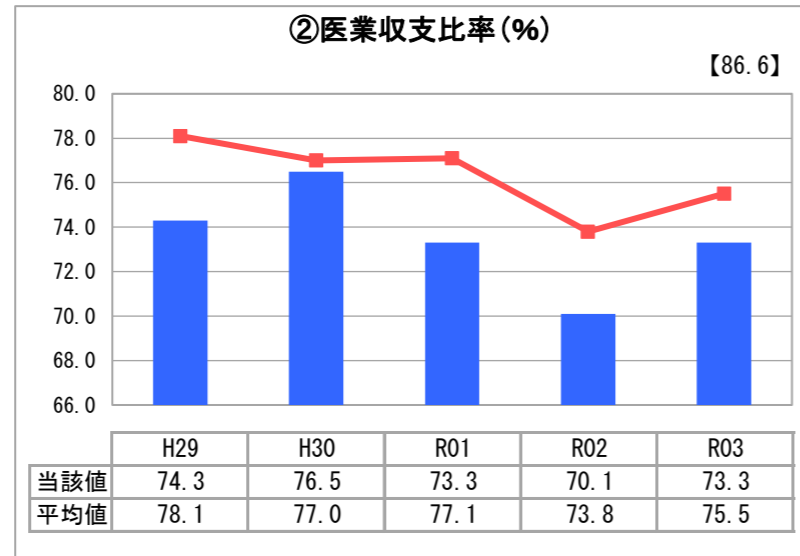
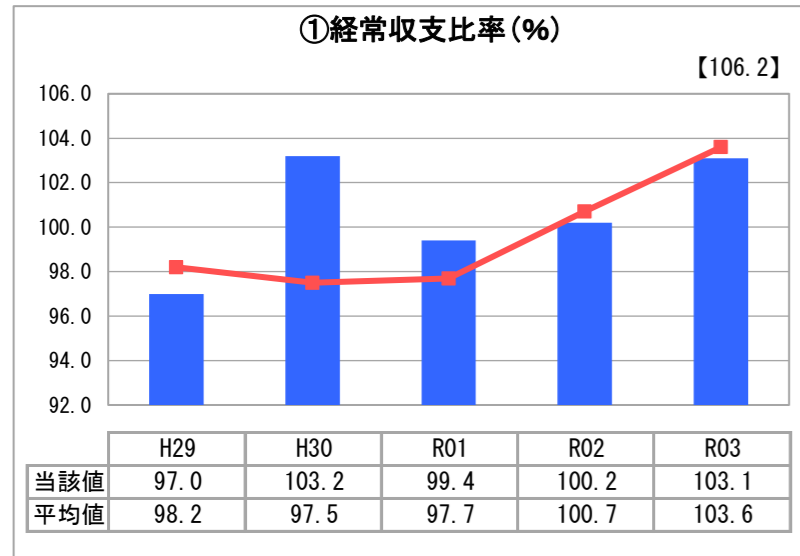
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

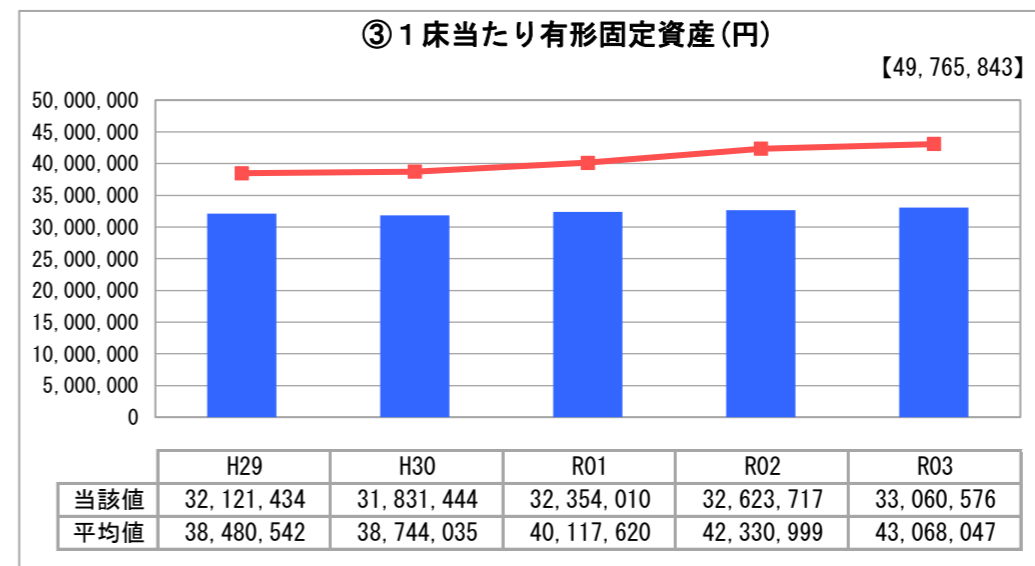
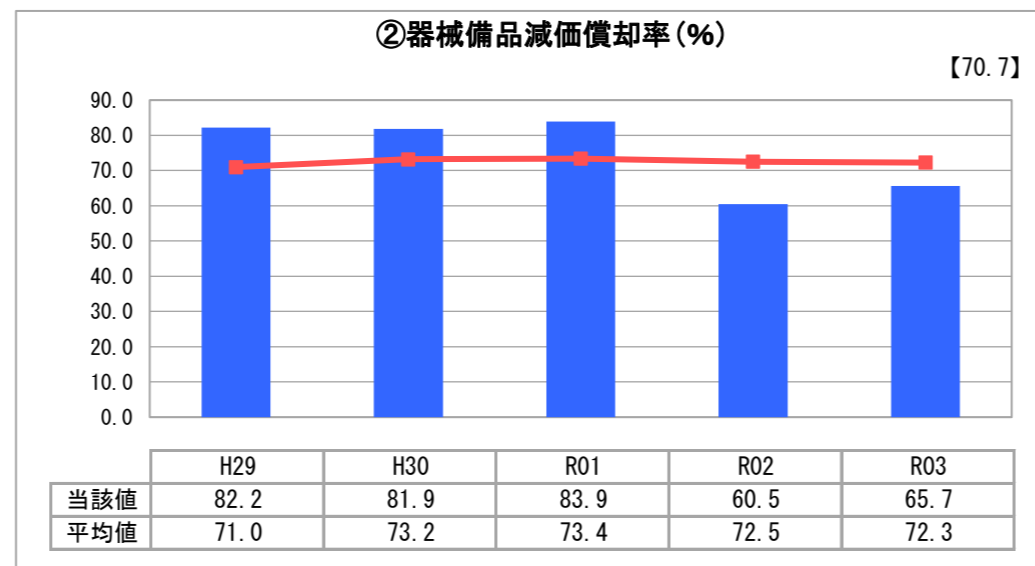
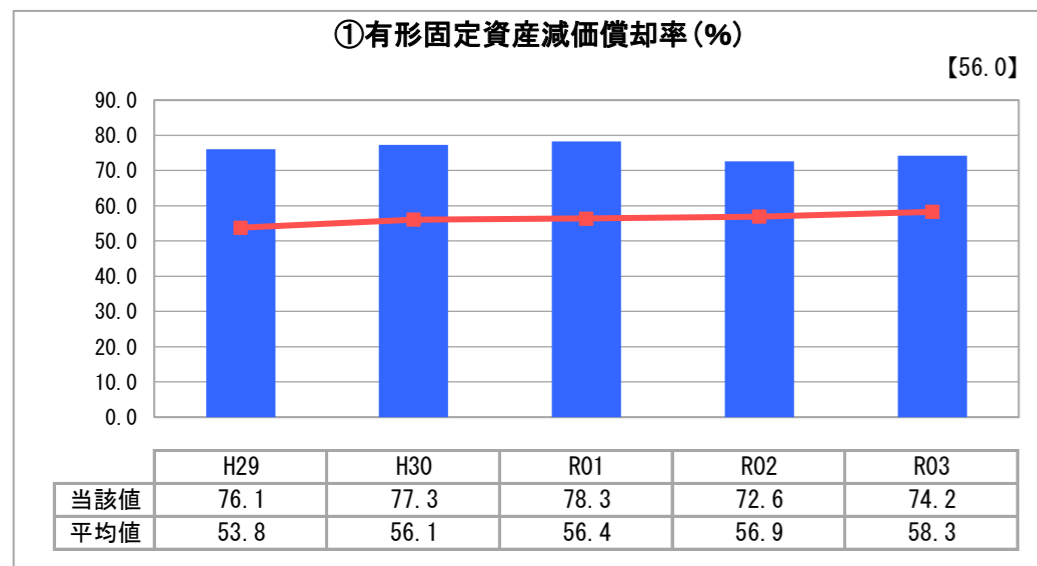
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
59	40	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	99
最大使用病床（一般）	最大使用病床（療養）	最大使用病床（一般+療養）
51	37	88

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
—	類似病院平均値（平均値）
【	令和3年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	-
年度	年度	年度

## I 地域において担っている役割

鳥取県西部地区最南部で島根、岡山、広島3県に接した人口4300人余りの中山間へき地の町に位置するケアミックス病院です。高齢化が50%を超えた地域を担う町内唯一の病院であり、超高齢化社会での医療・福祉・保健、地域連携の要としても重要な役割があります。

高齢になっても自宅で暮らすことができるように、在宅支援会議、地域包括ケア会議の運営などを通じて、保健・医療・介護・福祉の連携と各所の役割の理解を図り、効果的な生活支援への取り組みを続けています。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

令和3年度の経常収支比率は100%を達成し、医業収支比率も令和2年度より上昇しています。これは、入院・外来収益の増加と新規就職者と定年退職者の増による給与費の減少が影響しています。

また、令和2年度に計上した大型機器の更新による資産減耗費が令和3年度は計上していないことも影響しています。

病床利用率はほぼ変化なく、昨年度から引き続き厳しい状況です。

入院・外来患者の1人あたりの収益は加算等の見直しによりここ数年継続して増加しており、これをアフターコロナ時にも維持していくことが重要です。

近年の職員給与費対医業収益比率の増加は新規職員の採用等による給与増加のためであり、職員の年齢別人員構成の平均化を図ることで、より減少に転ずると予測されます。

### 2. 老朽化の状況について

有形固定資産減価償却率は前年度と比べ横ばい状態です。機械備品減価償却率は前年度と比べ上昇していますが、類似病院平均値より低くなっています。大型医療機器等の計画的な更新を図っていく必要があります。

病院施設の老朽化が進んでいる状態です。経営状態を注視しながら、患者の療養環境が悪化しない様に、計画的に更新を図っていく必要があります。

また、1床当たりの有形固定資産は依然類似病院を下回っていますが、微増状態が続いています。将来的に減価償却費としての収益的支出の増大につながらない様に注視し、適切に計画的な投資を行っていく必要があります。

施設の老朽化に対しては、改修により施設維持を図っていく必要がありますが、将来の建て替えも見据えた計画的な修繕・点検が必要です。

また、医療機器については、日頃の適正な保守管理により、故障等による経費を抑制し、交付金・補助金を活用し患者の療養環境に影響を及ぼすことの無いように、効果的・効率的な更新を必要とします。

### 全体総括

令和3年度も経常収支比率は100%に達していますし、医業比率も増加しています。これは新型コロナウイルス感染症関連の診療抑制を緩めたことも関係すると思われます。

令和元年度からコンサルタントを導入し、病院経営計画を策定し、非効率な状態を改善しようと計画している状況です。過剰な委託費等の経費の削減や、適切な人員配置による効率化も検討している状況です。

職員給与費対医業収支比率も微減しており、新規職員の採用と労働生産性の向上とより改善を図ってまいります。

入院患者外来患者の1人1日当たりの収益が類似病院平均値より低い状態が続いています。加算等について精査し、収益の増加を図ってまいります。

過疎化が進み、独居老人の増加等地域の医療環境が変化していく中で、地域の病院として建て替えも含め、注力するサービス内容について精査していく必要があります。

※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。